

08 海のまち・山のまち交流スタンプラリーに参加して、山のまちへ出掛けよう!

「海のまち」である本市は、異なる環境を持つ3つの「山のまち」（設楽町・長野県阿南町・長野県宮田村）と交流を行っています。家族や仲間とスタンプラリーに参加し、「山のまち」に出掛けてみませんか？新しい発見と感動がありますよ！

- 【期間】** 令和6年3月8日(金)まで
- 【内容】** 応募用紙に「海のまち」と「山のまち」から各1つ以上、スタンプを集めてください
- 【応募】** 応募用紙に必要事項を記入の上、田原市企画課へ直接または郵送
- 【賞品】** 国内旅行券、図書カード、海と山のまちの特産品、ラリースポット協賛プレゼントなど

【海のまちのラリースポット】

道の駅(田原めっくんはうす、あかばねロコステーション、伊良湖クリスタルポルト※6月リニューアルオープン予定)、蔵王山展望台、サンテパークたはら

【山のまちのラリースポット】

- ・設楽町:道の駅(つぐ高原グリーンパーク、アグリステーションなぐら、したら)、田峯特産物直売所
- ・阿南町:道の駅信州新野千石平 蔵、阿南温泉かじかの湯、あなん食彩館
- ・宮田村:こまゆき荘、本坊酒造(株) マルス信州蒸溜所

※各施設の営業状況などは、台紙に記載の連絡先へお問い合わせください。

※詳しくは、市役所、渥美支所、赤羽根市民センター、各ラリースポットにある応募用紙をご覧ください。

▶企画課 ☎23-3507



▲市HP

09 上下水道料金の改定に向け、検討を進めています

市では、上下水道サービスの公平性を保ちつつ、将来も安定したサービスを提供するための料金体系のあり方について、検討委員会を設置して議論を進めています。

なぜ、料金改定が必要なのか

- ・人口が減り、水道料金収入は減少しています。
- ・古くなった管路・施設は適切な更新が必要です。

本市の現状と課題

管路などの老朽化が進む中、近年の物価上昇、人件費高騰などにより、工事に必要な資金が不足します。



▲市内での断水を伴う工事 (令和4年12月)

なぜ、今なのか

現在の料金のままでは、必要な工事を行うために、借入金が増える見込みです。将来世代に、負担を先送りしないために、今、料金の見直しをする必要があります。

今のように水道を使い続けるためには、工事費用など、お金が必要だと知りました。市には値上げの必要性を丁寧に説明してもらいたいです。



委員Aさん

物価高騰など市民負担が増えているので、私たちの生活に大きな影響がないよう、配慮してほしいです。



委員Bさん

検討委員会での意見

検討委員会の詳しい内容は、市HPでご確認ください。



▲市HP

▶水道課 ☎23-3532 下水道課 ☎23-3525